

キョウドー協力会工事でも同類作業が予想されます。

スクレパー作業時は耐切創手袋の着用と手の位置良しの指差呼称を行いながら作業して下さい。

協力会事務局

災害・事故報告書		分類 番号	
概要	左手にスクレパーを持ち体勢を変えようとしたら刃先が滑り右手に当たり受傷		
発生 区分	☒ 構内工事作業(会員会社) <部会(元請)> 部会	災害 等 の 区 分	☐ 重大災害(死亡災害)
	☐ 構内委託作業(会員会社) <部会(元請)> 部会		☐ 障害災害(見込みを含む)
重点 区分	☐ 関連会社	☐ 休業災害	☒ 不休災害
	☐ その他 ()	☐ 休業疾病	☐ 不休疾病
	☐ 墜転落	☐ 車両	☐ ヒヤリ
	☐ 感電	☐ 火災・高熱物	☐ 火災・ボヤ
	☐ 挟まれ・巻き込まれ	☐ 酸欠、急性中毒	☐ 器物破損
	☐ 重量物	☒ その他()	☐ その他 ()

発生日時	2025 年 6 月 14 日 14 時 30 分頃	受傷者	経験年数	1 年 0 ヶ月
場 所			年 齢	44 歳 (性別: 男性)
会 社	元請会社: T (元方会社: A) 事故を起こした会社 C (三 次)		傷病名	右示指切創(3針縫合)
発生時の 作業内容	タイルカーペット張替え工事		休業見込	—
		治療見込	14D	

【発生状況】(仕入先関係災害報告書より抜粋)

9:00 朝礼・KYM実施

9:05 作業開始(材料搬入・カーペット捲り→新規カーペット敷設)

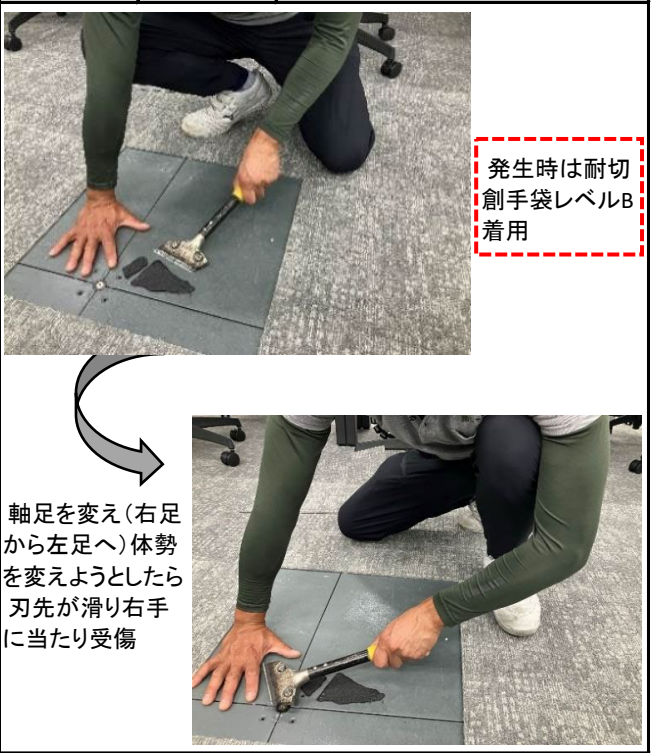
14:30 タイルカーペット捲り工程で、パッキング材の残りをケン作業する際体勢を変えようとしたら、刃先が滑り右示指付近にスクレパーが当たり受傷

<補足>

① 受傷者は左利き

② 事務所のため床下配線も考慮して剥離剤は使用しなかった

③ RAでは腰痛リスク対応が最重点で刃先への危険認識が不足していた



【元請・発生会社の再発防止対策】

① RAでは作業項目ごとに危険源・危険個所を漏れなく抽出し、低減対策を実施する

【人】経験不足な作業者に対し、危険性の周知を徹底すると同時にフォローできる体制を取る。

【道具】スクレパーに注意喚起のシールを貼付し、常に意識できる様改善する

② スクレパー作業の作業手順書を作成し、これを基に作業前MTG時に取り扱い方法・作業姿勢を説明の上、全員が理解した上で、作業を行う。

③ 耐切創手袋に社内基準を設け、作業に適した耐切創レベルのものを着用する